

主要施策名:(2)保健活動の推進

事務事業本数:4

基本目標(章)	主要施策(節)	施策区分	事務事業 コード	事務事業	所管課
⑤いきいきと暮ら せる福祉のまち づくり	(2)保健活動の 推進	(1)保健活動の推進	521-1	天水保健センター管理運営事業	保健予防課
			521-2	妊婦健康診査事業	保健予防課
			521-3	乳幼児健康診査事業	保健予防課
			521-4	次世代育成母子保健事業	保健予防課

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	天水保健センター管理運営事業		所管課【2】	保健予防課
			評価者(担当者)	永田 浩二
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり		
	主要施策(節)	(2)保健活動の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)保健活動の推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 玉名市保健センター条例、同条例施行規則 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 4 項 1 目 1 細目 8			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市民の健康増進、疾病の予防及び保健衛生を向上するため。
対象(誰、何に対して) 【9】	施設利用者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市民の健康相談、健康診査、その他保健活動を実施することで、健康増進、疾病予防及び保健衛生の向上を図る。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	①施設の貸出を行う。 ②施設の修繕、点検等による維持管理を行う。	事務事業を構成する細事業【15】	
		⇒	① 天水保健センター貸し出し業務 ② 天水保健センター維持管理業務 ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	
		受益者負担	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	1,587	1,908	1,482	0	
	【16】 小計	1,587	1,908	1,482	0	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員件 の費	職員人工数	0.06	0.16	0.10	0.00	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計		346	939	587	0		
合計		1,933	2,847	2,069	0		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 天水保健センター貸し出し業務	ホール、会議室等の貸出を行う。	貸出回数	回	31	32	20	0
② 天水保健センター維持管理業務	施設の修繕、委託契約による維持管理を行う。	施設の修繕、委託契約数	件	5	6	6	0
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 保健活動利用回数	貸出した回数(たまな元気会)	回	30	25	15	0
			23	22	20	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	定例的な会議などによる利用や、社会福祉協議会の支所があることから代替のスペースが必要となるため。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公共施設適正配置計画に基づき、H30年5月の集約に向けて関係各課と協議を行う。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	施設集約に向け、関係各課と協議を行った。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	公共施設適正配置計画に沿った施設集約に向け、関係各課と協議をおこなった。これから、天水地域の新しい拠点として利用される施策が必要と考える。	評価責任者 竹村 昌記
------------------	-----------------------------------------------------------------------	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	妊婦健康診査事業		所管課【2】	保健予防課
			評価者(担当者)	高木 春菜
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり		
	主要施策(節)	(2)保健活動の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)保健活動の推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 母子保健法、玉名市妊婦健康診査費補助金交付規則 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 市次世代育成支援行動計画(後期計画) 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 4 項 1 目 3 細目 1			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	熊本県は低出生体重児出産が他県に比べて多く、また全国的には妊娠中に1度も健診を受けずに飛び込み出産を迎える未管理妊婦が問題となっているため、少子化対策や経済的負担軽減による安心・安全な出産を迎えるために妊婦健診を受けやすい体制づくりを行う必要があるため。
対象(誰、何に対して) 【9】	本市に住所を有し、かつ母子健康手帳の交付を受けている妊婦。
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	妊娠経過に応じた健康管理及び健やかな妊娠・出産を迎えるために定期健康診査を実施する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	14回の妊婦健康診査費の助成(妊婦健康診査受診票交付)により、定期的に妊婦健康診査を受診し、妊婦・胎児の健康状態を確認する。	⇒	事務事業を構成する細事業【15】 ① 妊婦健康診査事業 ② ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	
		起債	0	0	0	0	
		受益者負担	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	48,278	46,563	46,332	53,133	
	【16】 小計	48,278	46,563	46,332	53,133	0	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員 件 の 費	職員人工数	0.26	0.46	0.26	0.26	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小計		1,498	2,701	1,526	1,526		
合計		49,776	49,264	47,858	54,659		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 妊婦健康診査事業	14回の妊婦健康診査受診票を交付する。	受診票交付人数	人	600	555	557	555
②							
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 正期産出生児割合	妊娠37週以降に出生した児の割合。	%	— 93.3	— 94.9	— 94.6	94.0
2 妊婦受診票初期交付率	妊娠11週以内に受診票を交付した妊婦の割合。	%	92.0 91.2	92.0 94.6	90.0 96.0	92.0

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性 【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	妊娠、出産を安心安全に迎えるために欠かせない。
	目的の妥当性 【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響 【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) A	目標の達成度 【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地 【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度 【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地 【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地 【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地 【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地 【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地 【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性 【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	母子手帳の定期交付日以外に随時交付や時間外の対応が多いため、母子手帳交付時を妊婦との貴重な出会いと考え、早産予防や安心して妊娠・出産できるための妊娠期の食事や生活習慣について保健師が丁寧な対応、説明を心掛けている。今後も低出生体重児発症予防や妊婦の生活習慣病予防のために、母子手帳交付時の保健・栄養指導と併せて、妊婦健診結果に応じたハイリスク妊婦の訪問指導や電話相談、産後のフォロー体制(若人健診の案内等)の充実を継続していく。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況 【32】	職員と非常勤職員で業務分担を行うことで、効率的に妊婦健康診査結果処理を実施できている。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見 【33】	懐妊するに当たって、早産予防や飛び込み出産の予防のため、母体を守るのに有効な助成制度であると考えられる。また、経済的な支援は、少子化対策に不可欠である。	評価責任者 竹村 昌記
-------------------	------------------------------------------------------------------------------	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	乳幼児健康診査事業		所管課 【2】	保健予防課
			評価者(担当者)	岡部 澄佳
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり		
	主要施策(節)	(2)保健活動の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)保健活動の推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 母子保健法、次世代育成支援対策推進法 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市子ども子育て支援事業計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 4 項 1 目 3 細目 2			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	乳幼児の身体発育及び精神発達の確認、病気の早期発見の他、育児に関する様々な相談に応じ、子どもを健やかに育てる環境を整備するため。
対象(誰、何に対して) 【9】	4か月児、8か月児、1歳8か月児、3歳6か月児とその保護者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	健康診査を開催し、保健指導及び個別相談を実施し、保護者が安心して子育てができるように支援して、乳幼児が健やかに発育・発達できるようにする。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	節目の月齢、年齢において健康診査を実施し、個別相談及び保健指導をおこない、乳幼児が健やかに発育発達し、保護者が安心して子育てができるように支援する。	⇒	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 乳児(4か月児・8か月児)健康診査事業 ② 幼児(1歳8か月児・3歳6か月児)健康診査事業 ③ ④ ⑤

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	10,284	10,239	9,872	11,018
	【16】 小 計	10,284	10,239	9,872	11,018	
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	3,272	3,142	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	2.89	2.49	2.15	2.15
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871
【17】 小 計		16,649	14,619	12,623	12,623	
合 計		26,933	24,858	22,495	23,641	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 乳児(4か月児・8か月児)健康診査事業	内科健診、歯科指導、栄養指導、保健指導、必要時に精密検査券発行	実施回数	回	38	44	43	44
② 幼児(1歳8か月児・3歳6か月児)健康診査事業	内科健診、歯科健診、歯科指導、栄養指導、保健指導、心理相談、必要時に精密検査券発行	実施回数	回	48	48	48	48
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	H29実績
1 健診受診率	受診者数/対象者数	%	98.0	99.0	97.6	97.6
			98.1	97.4	96.6	
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	児の適切な発育発達ができているか、保護者への子育てについての相談や見守りの機会となっている。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	未受診者には担当保健師が連絡をとり、未受診の理由を確認した上で成長発達を確認するために別の手段を講じる等の対応を行っている。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	4健と8健の合同開催で効率化を図ったが、月齢が異なる為、スタッフの混乱や対象者数の増加による健診時間の延長があり、対象者にとって、健診がわかりにくく、待ち時間も長くなり不評だった。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	28年度の反省を踏まえ、4回分の健診を減らす方法として、同じ月齢対象とした健診を玉名会場と横島会場で合同開催するように計画しているが、対象者数が通常よりも1.4倍増加する月もあり、産後間もない母子の心身の負担や診察医への負担も大きく、健診スタッフを総出で対応しても対象者へのサービス低下は避けられない状況である。課としても効率的な業務運営を目指しているので、全健診分の予算を確保し、サービス低下にならない適切な健診の運営を図っていきたい。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	月齢が異なる対象の健診を同時に行ったことで従事スタッフの混乱がみられ、診察医師数が少ないため健診時間も延長した。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	子どもたちの健やかな成長のため、有効な手段と考える。最近では、発達障がい児や気になる子の発見ができ、スムーズな対応に繋げている。課題としては、歯科や眼科の分野の充実や保健センターの駐車場の少なさや交通手段を持たない母子のことも対応が必要と考えている。	評価責任者 竹村 昌記
------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	次世代育成母子保健事業		所管課 【2】	保健予防課
			評価者(担当者)	岡部 澄佳
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり		
	主要施策(節)	(2)保健活動の推進		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)保健活動の推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 母子保健法、新生児及び乳児訪問指導事業実施要綱等 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市子ども・子育て支援事業計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 4 項 1 目 3 細目 5			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	母性又は保護者が妊娠・出産・育児についての正しい知識・理解を深め、母性及び乳幼児の健康の保持増進を図る必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	妊産婦・パートナー及び保護者・乳幼児・母子保健推進員
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	母子健康手帳交付、個別相談、健康教育(座談会・学習会)、保健指導、家庭訪問を通して心身ともに健やかな妊娠・出産・子育てを行うことで、乳幼児が健やかに育つ環境を整備する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】		
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】		
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】		
事務事業の具体的内容 【14】	母子健康手帳交付をはじめ、妊産婦訪問等を行い、保健指導を行うことで、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進を図ることができるよう支援する。	⇒	事務事業を構成する細事業 【15】 ① 母子・父子健康手帳交付及び両親学級事業 ② 妊産婦訪問事業 ③ 乳幼児訪問事業 ④ さくらんぼ学級業務 ⑤ 母子保健推進員活動支援業務

《事務事業実施に係るコスト》

		H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算	H29年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	0	784	783	645	0
		県支出金	0	784	783	645	0
		起債	0	0	0	0	0
		受益者負担	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,376	1,561	989	2,369	0
		【16】 小 計	3,376	3,129	2,555	3,659	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	260	0	0	0	
	職人 員 件 の 費	職員人工数	2.08	2.31	2.12	2.12	
		職員の年間平均給与(千円)	5,761	5,871	5,871	5,871	
【17】 小 計		11,983	13,562	12,447	12,447		
合 計		15,359	16,691	15,002	16,106		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H26実績	H27実績	H28実績	H29計画
① 母子・父子健康手帳交付及び両親学級事業	妊婦へ問診、集団教育、個別保健指導を行い手帳を交付する。	手帳交付数	人	559	517	506	510
② 妊産婦訪問事業	妊産婦を訪問し個別保健指導を行う。(妊娠・産後2ヶ月頃)	訪問人数(実人員)	人	455	464	463	460
③ 乳幼児訪問事業	2ヶ月児を訪問し個別保健指導、体重測定を行う。	訪問人数(実人員)	人	454	450	455	450
④ さくらんぼ学級業務	2ヶ月児の母子を対象に集団教育、計測、個別保健指導を行う。	開催回数	回	24	24	24	12
⑤ 母子保健推進員活動支援業務	母子保健推進員が妊婦訪問、乳児訪問を行う。	訪問件数	件	837	811	933	930

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標
			H26実績	H27実績	H28実績	
1 訪問指導率	訪問乳児人数/年間出生数	%	93.0	90.0	90.0	90.0
			85.2	89.7	89.2	
2 さくらんぼ学級参加者数	参加した母親の数	人	—	—	—	—
			398	424	428	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	妊娠期から出産、子育て期の一貫した親や乳幼児への保健指導、相談をすることで、安心して育児ができるように支援する。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	来所される場合や里帰りでは訪問できない場合もあるが、必ず別の方法でフォローしている。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

一次評価時点における今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小して継続 <input type="checkbox"/> 執行方法の改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	引き続き、職員の稼働量軽減に向けた検討を行いながら、現状のまま事業継続。
前回の評価結果に対する見直し・改善状況【32】	さくらんぼ学級及びのびのび育児栄養相談については、住民へのアンケート結果等を踏まえ、H29年度から年48回開催していたものを年24回の開催とするとともに、学級内容についても住民のニーズにあったものとなるよう見直し行っていく。 関係各課及び関係機関と協議を継続し、H29.10月に利用者支援事業所(母子型)を開始予定。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	母子が安心して暮らせるよう、訪問活動、さくらんぼ学級の活動を強化しながら継続すべき事業である。各関係機関や子育てのわが、連携して事業を展開していきたい。	評価責任者 竹村 昌記
------------------	------------------------------------------------------------------------------	----------------